

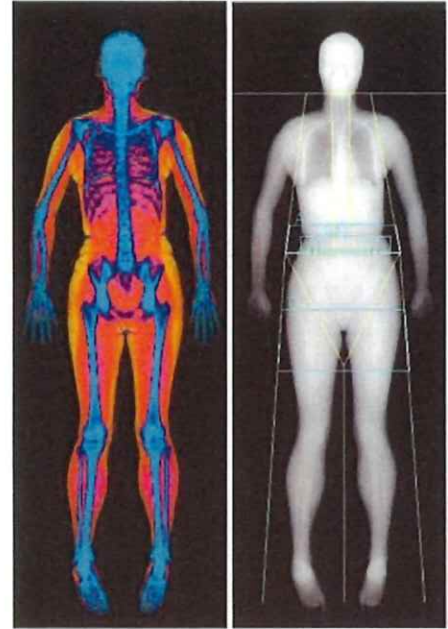
骨密度（DXA）全身骨・体組成測定検診

全身骨・体組成測定検診はじめます

オプション検査として全身骨・体組成測定を選択できるようになりました。

★全身骨・体組成測定とは？

微量のX線を2種類照射して体内の脂肪、筋肉（骨格筋）、骨（ミネラル）の量を精密に測定する体組成測定方法です。高い精度で全身または部位ごとの体組成を把握できるため、生活習慣病の管理、スポーツ選手のパフォーマンス管理や肥満、サルコペニア（筋肉量低下）の評価に用いられます。



脂肪量 徐脂肪量 骨

体組成測定結果

受診者番号	0987654321	JCHO 九州病院
名前	test hanako 様	
年齢・性別	75歳・女性	生年月日 1949/01/14 福岡県北九州市八幡区岸の浦 1-8-1
測定検査日	2024/11/22	測定部位 体組成 TEL: FAX:
身長	160.0 cm	体重 60.0 kg

◎ 今回測定結果

あなたの体重は標準体重に比べて、+3.7kgでした。

	測定部位	結果
全身測定骨密度値	1.220 g/cm ³	
全身骨量	2417.54 g	
測定値体重	56.31 kg	
標準体重	56.32 kg	
BMI	23.44	
肥満度(%)	6.53 %	

	腕筋	脚筋	トータル	脂肪率(%)
右腕	0.762	1.967	2.730	27.9
右脚	0.582	2.234	3.217	30.5
トータル	5.873	21.322	27.194	21.6
左腕	1.970	7.439	9.409	20.9
左脚	2.155	7.648	9.783	21.8
小計	11.723	40.610	52.333	22.4
体幹	0.744	3.234	3.978	18.7
全身トータル	12.466	43.844	56.310	22.1
アンドロイド	0.952	3.820	3.972	24.0
ガインノイド	2.277	6.676	8.953	25.4

◎ 筋肉量指標

SMI値は5.4以上です。

標準値：男性 7.0kg/m²以上、女性 5.4kg/m²以上

	測定部位	結果
四肢骨格筋指標(SMI)	7.08 kg/m ²	
骨量+除脂肪量他	43843.9 g	
全身除脂肪量他	41426.4 g	
四肢除脂肪量	18.12 kg	

	結果
全身除脂肪量/身長 ² (kg/m ²)	18.2
四肢除脂肪量/身長 ² (kg/m ²)	7.08

SMI=SMI (Appendicular Skeletal Muscle Mass Index)
四肢骨格筋指標(SMI) (kg/m²) = 四肢骨格筋量 (kg) ÷ 身長 (m)²

※ サルコペニアとは、骨格筋量の減少と筋力（握力）もしくは身体機能（歩行速度）の低下を意味します。（参考）サルコペニア診療ガイドライン2017年版

◎ 脂肪量指標

全身脂肪量 12466.4 g

脂肪率 22.1 %

測定部位	結果	No.	測定日	体脂肪%
全身の脂肪量	22.1	1	2024/11/22	22.139

測定部位	結果
全身の脂肪率	22.1
脂肪量/身長 ² (kg/m ²)	4.87
アンドロイド/ガインノイド比率	0.94
体幹部脂肪量/全身脂肪量	1.01
体幹部/四肢の脂肪量比率	1.00
推定内臓脂肪量	209
推定内臓脂肪体積 (cm ³)	226
推定内臓脂肪面積 (cm ²)	43.3

◎ 履歴表示グラフ

あなたの次回測定日は2025年03月頃です。

印刷日時 2024年12月12日 16:34:37 Ver. 3.06

★筋肉量指標 SMI値とは？

四肢（両腕・両足）の筋肉量の指標です。四肢には臓器がなく、非脂肪量で筋肉量の判定がしやすいため、筋量进行评估する指標として用いられます。

男性のSMIは7.0 kg/m²未満、女性は5.4 kg/m²未満で筋肉量低下と判定されます。

★サルコペニアとは？

サルコペニアとは、加齢とともに全身の骨格筋量と筋力が低下し、さらに身体機能も低下する状態のことです。

筋肉の量が減るだけでなく、立ち上がりが遅くなる、歩くのが大変になるなど身体機能が低下し、転倒や要介護状態のリスクを高めます。

検査後、測定結果レポートをお渡しします。
定期的に測定し、ご自身の健康管理に役立ててください。